



水産技術開発センター

SHIGOTO

水産技師 の



全国上位の水揚げ量!

■ 鹿児島県内で水揚げされる全国上位のさかなたち〈生産量〉〈平成29年〉

1位

養殖ブリ
26,557t



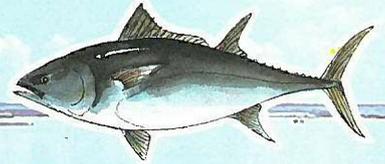
1位

養殖カンパチ
18,644t



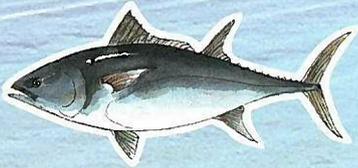
2位

養殖クロマグロ
2,997t



1位

ミナミマグロ
1,345t



1位

養殖ウナギ
8,562t



2位

養殖クルマエビ
306t



1位

養殖ヒラメ
598t

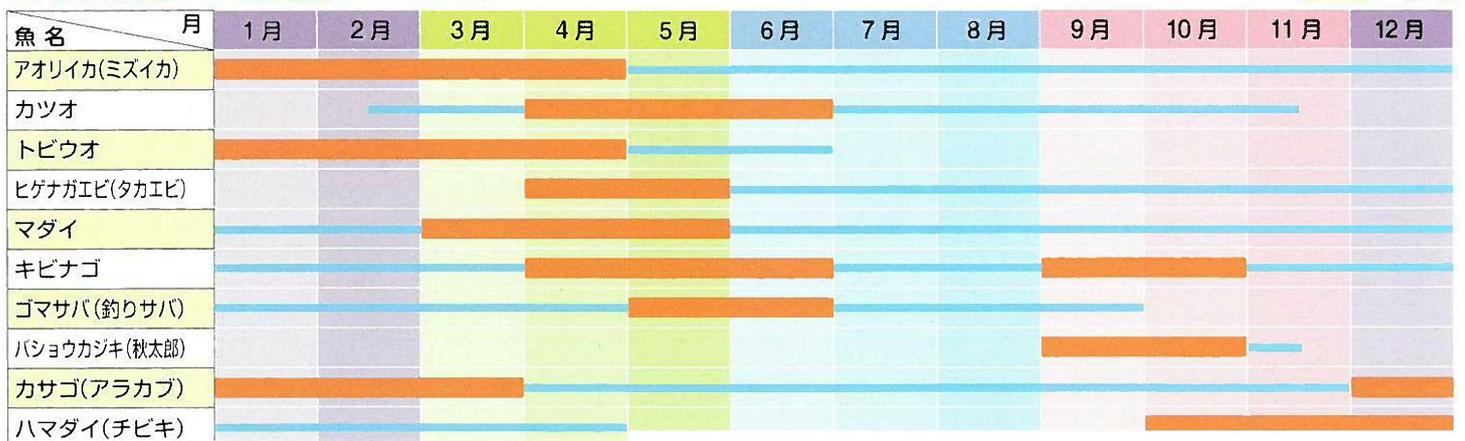


1位

かつお節
21,443t



主要魚種の漁獲シーズン



出典：鹿児島県漁業協同組合連合会パンフレット抜粋（鹿児島県水産振興課監修）

水産技師のshigoto

「おさかな王国かごしま」の実現

I つくり育てる漁業の推進

・マダイ, ヒラメの放流など

II 漁業経営対策と担い手づくり

・漁業学校での研修
・設備資金等の融資 など

III 水産物の流通・加工・販売対策

・国内, 海外での販路拡大
・共同利用施設等の整備 など

IV 漁港・漁村の整備と漁村地域の活性化

・漁港施設整備
・藻場, 干潟造成 など

V 水産技術の開発と普及

・藻場造成技術の開発・普及 など

中島 広樹

地域振興局・支庁勤務職員の
紹介

プロフィール

所 属：熊毛支庁農林水産部林務水産課
職 名：技術主査
入庁年度：平成26年度
職種区分：水産



Q1 採用から現在までの所属及び職名について、教えてください。

H26.4～ 水産振興課 水産技師
H27.4～ 水産技術開発センター 研究員
H30.4～ 熊毛支庁林務水産課 水産技師
(R1.10～ 技術主査)

ある一日のスケジュール

8:30 出勤
8:30 会議準備
10:00 会議
12:00 昼食
13:00 漁協で打合せ
15:00 事務所で資料作成
17:15 退庁
19:00 テニス

Q2 現在の仕事を教えてください。 また、前任地（前職）との仕事の違いはありますか。

主な業務としては、現場で漁業者や漁協職員に対する水産業普及指導の業務と漁船・遊漁船業登録や漁業許可業務があります。

前任地の水産技術開発センターでは、赤潮・貝毒プランクトンに関する調査研究などを担当していました。調査研究では生物やデータと向き合う時間が多かったですが、現在の仕事は漁業者等の「人」と向き合う仕事だと感じています。

Q3 県職員を志望した理由を教えてください。

入庁前は県外の民間企業に勤務していましたが、生まれ育った鹿児島で働き、貢献したいと思うようになり、前職で培った知識や技術を活かしながら働ける県庁（水産）を志望しました。

また、大学の卒業研究で、水産技術開発センター職員の方々と仕事をを行った経験があり、県庁が身近な存在だった事も志望理由のひとつです。

Q4 県職員のイメージについて、入庁前と入庁後で違っていたことを教えてください。

大学の卒業研究時の印象から、県庁（水産）の業務には調査研究というイメージがありましたが、勤務場所によって様々な業務を経験でき、いつも新鮮な気持ちになれます。

Q5 現在の仕事のやりがいや魅力を教えてください。

現場に出て漁業の今を肌で感じることができます。漁業経営の厳しさを感じることもありますが、漁業者の方々と一緒になって魚食普及などの未来に繋がる仕事に携わることができるのは現在の仕事の魅力です。

Q6 仕事とプライベートをどのように両立させていますか。

勤務時間中は仕事に一生懸命取り組み、家に仕事を持ち帰らないようにしています。退庁後は高校から続けているテニスで汗を流して気持ちをリセットしてON・OFFの切り替えをするようにしています。

**県職員を志望する皆さんへの
メッセージ**

民間企業を経由して入庁したので、もっと早く入庁したかったと感じることもあります。これまで得た経験はかけがえのないものとなっています。



Q7 県職員になる前に身につけておいた方が良いと思うことを教えてください。

県職員の業務は多岐に渡るので、今のうちから色々な事に挑戦して見識を広げることが大切だと思います。その経験はいつか県職員の業務に役立つ日が来ます。

Q8 あなたの「夢」を教えてください。

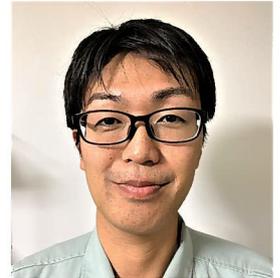
漁業者の方々が安心して漁業に取り組むことができ、県民が「鹿児島島のさかな」に誇りを持つことができる水産業となることです。夢ではなく目標として日々の業務に取り組みたいと思います。

福田 圭佑

地域振興局・支庁勤務職員の
紹介

プロフィール

所 属：大隅地域振興局農林水産部林務水産課
職 名：技術主査
入庁年度：平成26年度
職種区分：水産



Q1 採用から現在までの所属及び職名について、教えてください。

H27.4～ 水産振興課 水産技師
H29.4～ 宮城県派遣 水産技師
H29.10～ 水産振興課 水産技師
H30.4～ 大隅地域振興局 水産技師

ある一日のスケジュール

8:30 出勤
8:30 打ち合わせ資料
作成等の事務作
業
12:00 昼食
13:30 出張①現場で打合
せ
15:30 出張②現場で打合
せ
17:15 退庁
19:00 友人と懇親会

Q2 現在の仕事を教えてください。

また、前任地（前職）との仕事の違いはありますか。

大隅地域の漁業者や、漁業者を支える漁業協同組合（漁協）等に対する支援をしております。業務は、漁船登録のための手続き事務、補助金申請の書類作成指導、消費地（東京、大阪など）への水産物PRのためのイベント開催など多岐に渡ります。

前任地では、資源管理や漁業取り締まりが担当で、漁業を管理することで秩序を守るという保守の仕事でしたが、現在は、PRといった振興の仕事も加わり、より幅広い業務を行っております。

Q3 県職員を志望した理由を教えてください。

自分の好きな水産に係わる仕事がしたいと考える中で、水産業が盛んな地元鹿児島は、多くのチャレンジの場があり、魅力でした。

Q4 県職員のイメージについて、入庁前と入庁後で違っていったことを教えてください。

入庁後に驚いたことは、想像以上に多くの方とコミュニケーションをとる必要があることです。それぞれの思いを聞き取り、皆が納得する答えを探すことは、難しいですが、面白いです。



Q5 現在の仕事のやりがいや魅力を教えてください。

現在は、地域振興局勤務ということで、現場の漁業者、漁協職員と話す機会が多いです。

漁業者の方々から徐々に信頼を得て、相談される機会が増えていくことや物事をやり遂げた時に感謝されることは、非常に嬉しく、やりがいを感じます。



Q6 仕事とプライベートをどのように両立させていますか。

1日の計画だけでなく、週の計画、さらにその先の計画まで立てて、仕事を進めております。

計画を立てることで、業務後や週末の予定が立てやすくなり、プライベートもばっちり楽しんでおります。

Q7 県職員になる前に身につけておいた方が良いと思うことを教えてください。

当たり前だと思われるかもしれませんが、挨拶、お礼をしっかりとできるようにしておくことは、大事だと思います。

仕事では、必ず、他の人の力が必要になるため、礼儀は大切です。

**県職員を志望する皆さんへの
メッセージ**

鹿児島県の水産職の業務は多岐に渡り、また、水産業が盛んであるため、自らが望めば、多くの新しいことにチャレンジできます。熱意を持って一緒に働きたい方、是非、ご応募ください。

Q8 あなたの「夢」を教えてください。

「魚といえば鹿児島だよ」と、まずは鹿児島県民、続いて、日本国民に認知してもらうことが夢です。

赤塚 麻美

水産振興課勤務職員の
紹介

プロフィール

所 属：水産振興課
職 名：水産技師
入庁年度：平成30年度
職種区分：水産



Q1 採用から現在までの所属及び職名について、教えてください。

H30.4～ 水産振興課 水産技師

新規採用2年目
がんばってます。

ある一日のスケジュール

8:30	出勤
8:30	業務開始
10:00	会議
12:00	昼食
13:00	打合せ
15:00	資料作成
17:15	退庁
18:00	自宅

Q2 現在の仕事を教えてください。

水産振興課は、水産物の生産から流通まで幅広い仕事に携わることができます。

現在、所属している水産流通対策係は水産物や水産加工品の流通に係る仕事メインとなっています。

Q3 県職員を志望した理由を教えてください。

鹿児島大学の水産学部出身なので、水産系の仕事に就きたいと考えていました。

就職活動では、民間企業も受けましたが、鹿児島県全体の水産業に関わり、水産業全体に携わりたいと考え、県職員を志望しました。

Q4 県職員のイメージについて、入庁前と入庁後で違っていたことを教えてください。

県庁職員のイメージは入庁前後で大きく変化しました。

入庁前には、パソコンに向かって黙々と作業しているイメージが強かったです。

しかし、実際は業務を行うにあたり、周りの職員と協力し、市町村や水産業者の方と話をしながら、職務を進めていくため、入庁前の堅苦しいイメージはなくなりました。

Q5 現在の仕事のやりがいや魅力を教えてください。

水産業界はとても幅広い業界です。生産から販売までの水産業界全般に関わる水産技師として働くには、いろいろな知識を習得していきながら、鹿児島の水産業界をサポートすることになります。新しいことをどんどん吸収して、働くことは刺激があり、やりがいを感じます。



Q6 仕事とプライベートをどのように両立させていますか。

忙しい時期は、平日は仕事がメインになります。時期によっては平日に大いにプライベートを楽しむ時間があります。私は、平日でも定時後に同期とご飯に行ったり、映画を観に行ったりしています。

県職員を志望する皆さんへのメッセージ

鹿児島県では、産業・観光など幅広い業務があります。全ての業務において、県職員が鹿児島をより、いきいきと生活できるように働いています皆さんもぜひ、県職員になって、一緒に鹿児島県を盛り上げていきましょう。

Q7 県職員になる前に身につけておいた方が良いと思うことを教えてください。

水産技師として入庁する前には、魚の名前や水産業界の大まかな業種は知っておいた方が良いでしょう。私は、魚の種類・名前について、よく知らない状態で入庁したので、現在勉強中です。

Q8 あなたの「夢」を教えてください。

鹿児島県の水産物・水産加工品が全世界に流通している様子を、海外旅行などで見るのが夢です。

伊口 航平

水産技術開発センター勤務
職員の紹介

プロフィール

所 属：水産技術開発センター
職 名：研究員
入庁年度：平成31年度
職種区分：水産

新規採用
1年目



Q1 採用から現在までの所属及び職名について、教えてください。

H31.4～ 水産技術開発センター 研究員

ただいま、勉強中です

ある一日のスケジュール

8:30	出勤
8:30	メール・スケジュール確認
9:00	魚の測定
12:00	昼食
13:00	資料作製
17:30	退庁
19:00	自宅

Q2 現在の仕事を教えてください。

現在はイワシ類・トビウオ等の資源管理に関すること、マダイ・ヒラメの放流効果調査の業務に携わっています。

Q3 県職員を志望した理由を教えてください。

全国でも有数の水産県である鹿児島県の水産業の発展に貢献したいと考えたからです。

Q4 県職員のイメージについて、入庁前と入庁後で違っていたことを教えてください。

仕事が思っていたよりも専門的で、入庁してから驚きました。



Q5 現在の仕事のやりがいや魅力を教えてください。

県単位の仕事だけでなく全国単位の業務にも携わることができるので他県の漁業の特色についても学ぶことができ、とても刺激的です。



Q6 仕事とプライベートをどのように両立させていますか。

作業の効率化をできる場所はないかを考え、業務時間中に効率的に仕事をこなせるようにし、スムーズに帰宅できるようにしています。

Q7 県職員になる前に身につけておいた方が良いと思うことを教えてください。

どのような職種に就いても多くの業務関係者の方と話す機会があると思うので敬語の使い方は身につけていた方が良いと思います。

県職員を志望する皆さんへのメッセージ

試験勉強は大変かもしれませんが、入庁したらその経験が活かせる場面もあると思うので頑張ってください。

Q8 あなたの「夢」を教えてください。

今はまだまだ未熟ですが、鹿児島県の水産業の発展に貢献できる人材になることです。



水産関係部局

- 県庁 商工労働水産部 水産振興課 — 水産技術開発センター
(鹿児島市) (指宿市)
漁港・漁場課
(鹿児島市)
- 鹿児島地域振興局 農林水産部 林務水産課
(鹿児島市)
- 南薩地域振興局 農林水産部 林務水産課
(南さつま市)
- 北薩地域振興局 農林水産部 林務水産課
(出水駐在)
(薩摩川内市上甕駐在)
- 始良・伊佐地域振興局 農林水産部 林務水産課
(始良市)
- 大隅地域振興局 農林水産部 林務水産課
(鹿屋市)
- 熊毛支庁 農林水産部 林務水産課
(西之表市)
- 大島支庁 農林水産部 林務水産課
(奄美市)

郵便番号 890-8577

鹿児島市鴨池新町10-1
鹿児島県商工労働水産部水産振興課
電話 099(286)3426